

視 察 報 告 書

- 1 視察日
令和6年5月15日から5月16日まで
- 2 視察先
令和6年5月15日（水）徳山駅前賑わい交流施設
令和6年5月16日（木）やまぐちDX推進拠点 Y-BASE
- 3 調査項目
周南市
・ 徳山駅前賑わい交流施設について
山口市
・ やまぐちDX推進拠点 Y-BASE について
- 4 視察参加者（4名）
染谷和博、落合信太郎、久保田真澄、古谷貴子
- 5 視察行程
別紙のとおり
- 6 視察報告
別紙のとおり

上記のとおり報告します。

取手市議会議長 岩澤 信 殿

令和6年6月7日

取手市議会会派公明党 代表者 染谷 和博

行政視察報告書

取手市議会議員 古谷 貴子

1 視察日

令和 6 年 5 月 15 日（水）

2 視察先

徳山駅前賑わい交流施設（山口県周南市）

周南市は平成 15 年に 3 市が合併。現在の人口約 14 万人。

徳山駅から徒歩 10 分程度で徳山港、工業地帯へ行ける。

駅周辺にはホテルが多く、既存の商店街（アーケード街）はさびれつつある状況。中心市街地は駅からの道路に周南市役所・保健センター・裁判所・県総合庁舎・中央図書館・美術博物館・文化会館・動物園と一直線に並んでいる。

3 調査項目と概要

（1）駅前に図書館と賑わい交流施設を併設するに至った経緯や背景

平成 17 年徳山駅周辺整備構想

平成 20 年 11 月徳山駅デザイン会議設置。駅周辺事業にかかる基本計画及び景観について総合的に検討。

市民アンケートなども行い、市民が行きたいと思う場所のイメージや、欲しい施設を事業内容に盛り込んだ。（ブック＆カフェが併設された図書館が市民のニーズに合った施設であることを確認し、まちづくりシンポジウムなど経て着工に至る）

（2）設置する前と設置した後でのそれぞれの市民の声

旧駅ビルは昭和 44 年に開業。2 階以上が商業施設。平成 12 年に閉鎖。その後 2 階以上を市が買い取り、市民交流センターとして運営。整備後は、南北自由通路が開通し、バリアフリーに対応した安全で明るく開放的な歩行者空間などが設置された。

新しく設置された賑わい交流広場はカフェと書店を併設した市民のニーズに合った施設となった。

(3) 以前の図書館と比較した際の利用者数の変化

以前の中央図書館もそのまま活用され、過去に学び、深く詳しく「知」を深める図書館に。現在の新スタイルの図書館は今を知り、広く「知」を楽しむ図書館として市民に利用されている。

賑わい交流施設来館者数オープン当初は年間 120 万人。令和 2 年累計 400 万人。令和 4 年 11 月累計 800 万人。令和 5 年 11 月現在累計 1000 万人と利用者数が増えている。

(4) 設置するにあたり苦慮した点

以前の北口駅前広場はバスの降車場が広場の外にあり、乗り換えの利便性が悪く、また歩行者動線と車両動線が交錯する危険な場所が多かった。

広場から既存商店街への賑わいをどう広げるか苦慮した。

(5) 駅前に設置していることでのメリット・効果

指定管理者による運営。併設されているカフェは年中無休。夜遅くまでオープンしている。ライフスタイルに合わせた蔵書をジャンルごとに設置。

お茶を飲みながら本が読め、おしゃべりも楽しめる場所と静かでしっかりと学べるスペースが別に設けられている。

広場には子どもたちが遊べる水場などがあり、キッチンカーなども営業しており、全世代の交流広場となっている。

賑わいを感じる駅前広場とは対照的な旧商店街に少し寂しさを感じました。

本市もこれから取り組むべきことは何かをしっかりと見極め、人が集い、経済効果のある開発をしていくことが大きな課題であることを実感いたしました。

以上、徳山駅前賑わい交流施設（山口県周南市）の視察報告とします。

行政視察報告書

取手市議会議員 染谷 和博（会派公明党 代表）

- 1 視察日
令和6年5月16日（木）
- 2 視察先
やまぐち DX 推進拠点 Y-BASE（山口県山口市）
- 3 調査項目
やまぐち DX 推進拠点 Y-BASE の取組について

「やまぐち DX 推進拠点 Y-BASE」は、山口県全域のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するために設立された施設です。ここでは、多様な主体からの相談に応じたコンサルティングやデジタル化の技術サポート、デジタル人材の育成などが行われています。最先端のデジタル技術を紹介し、AI 活用方法の体験や相談もできる場所として、期待されています。

山口県内であれば、企業、個人商店、市役所等が無料で相談を受けられ、先進事例等の紹介など予算的にも一番合うサービスを紹介していただけます。

受けるサービスは提供企業との有料契約になりますが、全く知識がなくても親切丁寧に相談に乗っていただけます。

最近では施設見学より相談が多くなっているそうです。

成功事例などを紹介していただき、自分の会社にどのように生かせるか考えるのに役立ちます。

本市にも「Match-hako とりで」で、起業家特化型支援があり起業家の方々をサポートしています。

起業後は資金的にも余裕がなくこのような DX 専門の相談を出来るとありがたいと感じました。

大変良い施設ですが県内での知名度もこれからのようで、私たちが視察していた際には他の相談者はいない状態でした。

各種デモも見せていただきましたが、凄いことが簡単に出来ることには驚きました。

今後の課題は、個人商店でも DX の推進が可能なことをどのようにアピールするかという点が課題と思います。

以上、やまぐち DX 推進拠点 Y-BASE の視察報告とします。

茨城県取手市議会 会派 公明党
行政視察研修 行程表

令和6年5月15日（水）

のぞみ 13 号

取手駅……………東京駅……………徳山駅……………昼食（周南市内） ……
06:20 発 07:13 着 07:48 発 12:01 着

……………周南市視察研修（徳山駅前賑わい交流施設） ……宿泊地（周南市内）
14:00～15:30

周南市研修事項 「徳山駅前賑わい交流施設について」

令和6年5月16日（木）

こだま 833 号

宿泊地（周南市内） ……徳山駅……………新山口駅……………湯田温泉駅
08:05 発 08:19 着 08:28 発 08:49 着

……………山口市視察研修（やまぐち DX 推進拠点 Y-BASE） ……昼食（山口市内）
10:00～11:30

のぞみ 34 号

……………湯田温泉駅……………新山口駅……………品川駅……………取手駅
13:38 発 13:59 着 14:11 発 18:25 着 18:53 発 19:51 着

山口市研修事項 「やまぐち DX 推進拠点 Y-BASE について」